



## 2024年度 全国役職員コンプライアンス研修会

令和6年6月6日

全日本軟式野球連盟

副会長 堺 充 廣

### 1 コンプライアンスとは？

#### 法令遵守

法令とは、憲法、民法、刑法などの法律、法令、政令  
法令のみならず、以下の遵守も求められる。

- 競技団体の定める定款等の内部規範
- スポーツ固有のルール  
競技規則・フェアウェイプレイの精神・スポーツマンシップなど
- 倫理・モラル

### 2 なぜスポーツ団体でもコンプライアンスが求められるのか – コンプライアンス強化の目的

- (1) スポーツの現代的価値の重要性
  - ① スポーツの現代的価値
  - ② スポーツのインテグリティ（高潔性）の実現
- (2) スポーツを取り巻く環境の変化
- (3) スポーツの普及，振興，競技力の向上
- (4) スポーツ団体の自律
- (5) スポーツの社会的責任

### 3 全日本軟式野球連盟のコンプライアンス

#### (1) 内部規範

倫理・コンプライアンス方針

全日本軟式野球連盟及び加盟団体における倫理に関するガイドライン

倫理コンプライアンス規程

役職員行動規範

懲罰規程

スポーツ団体ガバナンスコード，ガイドラインの遵守

#### (2) 組織の整備

- ① 倫理コンプライアンス委員会
- ② 内部，外部の通報制度・相談制度
- ③ 懲罰制度

#### (3) 教育



## 研修の実施

### 4 コンプライアンス違反の実態

#### (1) どのようなコンプライアンス違反があるか

- ① 暴力・ハラスメント
- ② 金銭問題（不正経理・助成金の不正受給等）
- ③ ドーピング
- ④ 倫理・モラル違反（コロナ禍の自粛ルール違反・SNSでの不適切発言等）
- ⑤ 法令違反（飲酒・無免許運転等）
- ⑥ その他（代表選考問題等）

#### (2) 発生の要因

- ① 不正行為を可能・容易にする環境
- ② 不正行為を欲する事情
- ③ 正当化



公益財団法人全日本軟式野球連盟  
JAPAN RUBBER BASEBALL ASSOCIATION

## 倫理・コンプライアンス方針

人は、スポーツを通じて様々な学びをし、生涯にわたってスポーツに親しむことは極めて大きな意義を有しています。軟式野球は、「競技」としての軟式野球と「仲間達との楽しみ」としての軟式野球という両面を持つ、幅広い層に親しまれてきたスポーツであり、子供から老年期に至るまで、生涯にわたって親しめるスポーツです。

公益財団法人全日本軟式野球連盟は、様々なステークホルダーの声に真摯に耳を傾け、期待に応える必要があると考え、日々の活動の中で社会的信用の維持、向上に努め、法令違反や不祥事を未然に防ぎ、正しく、楽しい軟式野球を提供する義務があると強く感じています。

スポーツ界において、コンプライアンス違反行為は、スポーツインテグリティを脅かす重大な問題となります。私達は、信念を持って、フェアプレーに反する行為を見逃さず、あらゆるハラスメント、暴力などコンプライアンス違反行為の根絶を目標に、以下の方針を掲げ活動します。

常に「リスペクト」の精神を持ち、暴力及びあらゆるハラスメントを排除し、誠実な姿勢で公正を貫くことを常に心がけ、公平な行動を行い、軟式野球の普及及び強化活動を行います。

倫理・コンプライアンスを「法規及び内部規範の遵守だけではなく、社会通念や道徳など、人の心に寄り添い、社会から求められる、より高いレベルの倫理観に従って行動すること」と捉え、誠実な行動を実施します。

この方針を実施、遵守、推進するために、組織風土の醸成及び組織体制をしっかりと構築し、組織基盤の整備を行います。

令和3年10月14日

公益財団法人全日本軟式野球連盟

会長 武内 繁 和



私たちは、「スポハラ」のないスポーツ界を目指します。